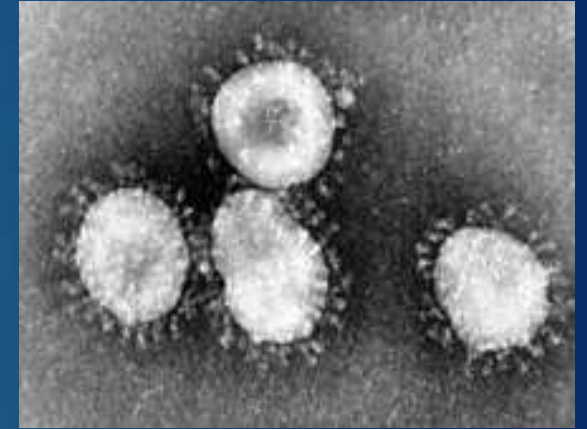




# 新型コロナ COVID-19 SARS-CoV-2



最新まとめ 2020/4/6

※新しい情報を随時更新します

産業医

澁谷美智子

# COVID-19

コロナウィルスによる疾患 2019年発生

# SARS-CoV-2

重症急性呼吸器症候群を起こすコロナウィルスその2

今回の新型コロナを表す名前は2通りあります。（AIDS = 病気の名前 と HIV = ウィルスの名前 の例と同じ）

COVID-19は疾患を表す呼び方・SARS-CoV-2はウィルス分類で用いる呼び方です。

紛らわしいので、学者以外は新型コロナと呼んでおけばいいと思います。

## 症状

発熱 90% 咳 60% 倦怠感 69% 嗅覚・味覚異常 66%

呼吸困難 31% 筋肉痛 35% 痰 27% 咽頭痛 17% 嘔吐・下痢 10%

※発症者の80%は、単なる風邪症状で終わる

無症状感染者はダイヤモンドプリンセス号の例では計算上17.9%とのこと

## 重症度

重症 16% ひどい呼吸困難に至る さらに重篤に至るのは 5% 重篤患者の半分以上が死亡

重症に該当しない 84% （軽傷～やや重症 = 肺炎などを来たしたが重症でない）

## 致命率

日本以外の各国合計 5%

日本 2.3%

※ 統計は日々変化するものとしてご了承下さい

# 重症化しやすいのは高齢者・持病のある人。 持病とは？

感染症のリスクを高める持病とは、ご存じの通り、抵抗力の弱い状態にさせる病気のことです。

(ただし、今回のコロナに限らず全ての感染症に言えることです。)

高血圧 46%    糖尿病 26%    狭心症+心筋梗塞+心不全 6%    肺気腫+ぜんそく 4%

他、悪性腫瘍・腎不全・肝不全・免疫不全（・妊婦）など

喫煙者は非喫煙者に比べ重症化のリスク3～13倍（喫煙によりウィルス増殖に必要な物質が活性化する、他）

同じ条件下では男性の方がリスクが高い

重症化した患者のうち高齢者の割合 80%      重症化した患者のうち持病のある人の割合 75%

※統計は日々変化するものとしてご了承下さい

プラス情報

子供は発症しにくい。子供の発症者はほとんど家族が感染源

重症化しにくく、10歳未満の死亡例 1人（0歳）日本の0歳の重症感染者（愛知県）は、現在も意識不明

世界の統計では、10歳～19歳は20名超が死亡 救急車が子供は重症化しにくいという理由で後回しにし、結果死亡した例あり（海外）

ワクチンは既に出来ており、各国で臨床試験中です。（製品になるのは半年～1年後だが、異例の早さ）

# アメリカで急速に感染が拡大した理由

1) 糖尿病・慢性肺疾患・心血管疾患を持病に持つ人口が多い。

成人の4割が肥満であり、糖尿病と心血管疾患に直結している。集中治療室に入院した重篤な患者のうち32%が糖尿病、心血管疾患30%、慢性肺疾患20%をわずらっていた。

2) アメリカの中で最も多くの感染者・死者を出しているニューヨーク市（アメリカの感染者・死者の6～7割を占める）は貧富の差が激しい。所得が低い住民の方が肥満も多く（上記1につながる）、テレワークが不可能であるため、地下鉄またはバス通勤となる。また、解雇につながるため無理をして仕事に向かわなくてはならない。

感染者の多いエリアは、所得の低い人達が住んでいるエリアと一致している。

3) 政府の外出を控える要請（強制力なしの）に簡単に従う国民性ではない。

4) 感染者数を十分に把握しておらず、隔離するのが遅れた。

5) 日本と異なり皆保険制度が無いため、医療費が高額である。そのため簡単に受診できず、医療機関に行けるのが遅かった。PCR検査が14万円～32万円

# 検査・治療について

## PCR法とは？

一言でいえば、**遺伝子検査**です。20年以上前からある検査法で、**遺伝子の一部のコピーを大量に作り、特定する検査法**です。

新型コロナでは**気管から吸引して採取した液**とインフルエンザと同じやり方で**鼻やのどから採取した液**を使いますが、**検出率が30～70%と低い**のが難点です。時間のかかっていた手技を簡略化する方法により、**もっと多くの検体を早く検査できるようにすると発表**されました。

ただし、むやみに誰にでも検査ができる事による**デメリット**もあります。間違っ**て陰性**と出た方々は**安心して無防備に振る舞う可能性**があり、また**陽性**となった方々が**恐怖**を感じて一度に**医療機関を訪れ**、その**対応が追いつかなくなれば医療崩壊も起こしかねない**。

## CT検査

新型コロナは肺に炎症を起こさせる特徴があるため、**確定診断とはいかないものの、特徴的な画像**の所見を認めれば、**新型コロナを疑う**ことができます。

咳などの症状が軽いにもかかわらず、CTでは**しっかりと肺炎を起こしている例**がいくつみられた。（**ダイヤモンドプリンセス号の乗船客の例**）

## 抗ウィルス薬（HIV・インフルエンザ・エボラ出血熱）

日本では・50歳以上・持病のある患者・低酸素の状態を来たした場合 に限定しています。

ウィルス以外では、マラリアの治療薬も有効との報告あり。

## 免疫グロブリン製剤（武田薬品）

回復した患者さんの血液から病原体に働く抗体を取り出し、濃縮したもの。投与すると、免疫系の活性が高まり、回復させる効果があると期待され、開発を進めています。早ければ半年後に使用できる。

## ①ぜんそく薬 ②急性膵炎・慢性膵炎の治療薬

①ステロイドにより肺の炎症を鎮める効果があり、加えて抗ウィルス作用（遺伝子の増殖を妨害する）があると分かりました。MARS（2015年に中東で流行った新型コロナ）の際に試され、今回の新型コロナウィルスの重症患者でも効果がありました。ただし、ステロイドは副作用が多いため安易に使用はできません。

②新型コロナウィルスがヒトの細胞に侵入する時に必要な物質を抑える作用がある

# アビガンについて

◇**新型インフルエンザ**または再興型インフルエンザ（過去にパンデミックを起こし、長時間を経て再び再流行するものをいう）に対し、

他の治療薬が無効だったものに対して、国が『使用する』と判断した場合にのみ

投与が検討される医薬品である。（厚労大臣の要請→製造）\*現在6月で治験終了の見込み

◇何に効果があるか：人の細胞内で**遺伝子をコピーして増殖する段階を阻止**

インフルエンザもコロナも同じRNA遺伝子のため、コロナにも効果がある。

（タミフルやリレンザ等は、これより後の段階を阻止）

◇**使用法**：インフルエンザ様症状の**発現後速やかに投与**を開始すること。最大14日間内服

◇**副作用**：・血中尿酸値が上昇する恐れあり

・**異常行動** 小学生～10代の男性に多い。（ただし、内服しなかったインフルエンザ患者にも異常行動の報告あり。）**発熱2日以内注意**

・**妊婦禁止**（奇形児をつくる）、**授乳中も禁止**（母乳に混じる）

**精液**にも混じるため、性交渉を禁止するべき。

てんかんの薬・血圧の薬など、その薬の血液濃度を変化させるため、併用しない方がよい薬あり。（他、アナフィラキシーや肝障害、めまい...抗ウィルス薬・抗生剤によくある副作用は当然あり。）

# 予防について

コロナウィルスには表面に突起がたくさんついています。

この突起と表面の膜は脂質からできているため、この一部を壊せばウィルスが不活化（=死）します。

突起の部分を壊す方法は、石けん・アルコールで十分です。これらを使って私たちの手指に付いたウィルスを攻撃する事が推奨されています。

ちなみにノロウィルスには表面の突起が無いため、アルコールが効かないとされています。（ノロウィルスは、次亜塩素酸を使います。）

コロナウィルスを攻撃するのに、次亜塩素酸を使う必要はない（強すぎるため）と言われていたのですが、アルコール製品が品薄のため代わりに使えます。ただし、脂質やたんぱくを溶かす作用が強すぎるので、手指の消毒には使用できず、金属に用いる際は腐食させないように注意が必要です。

新型コロナの  
生き残り時間

ステンレス・プラスチック（ビニール袋） 2~3日 段ボール 24時間

銅（硬貨） 4時間 エアロゾル（≡空気中に飛んだ霧吹き状の沫飛） 3時間



# 体調が悪くなったら

## とにかく水を飲め！

熱っぽい、食欲がわかない、だるいetc...

水分が絶対に足りなくならないように注意してください。

病状が進行してきたら、ゼイゼイして水が飲めなくなってきました。これは、他の感染症でも熱中症でも同じです。

目安は、尿の色がうすい黄色をキープ。熱が38.5℃以上ある場合、半日に2ℓ×2頑張って飲んでください。それでも、点滴で補える水分量よりも足りません。

病院で待たされている間に病状はさらにどんどん進行します。脱水は病気の悪化に拍車をかけます。だから、早めに飲水を心がけてどんどん飲んでください。

(腎不全・心不全の方には過度の飲水がダメージになりますので、自己制御をお願いします。)

痰が黄色や緑色の場合、細菌感染を起こしていますので医療機関で抗生剤をもらってください。